



新 JAみえなか誕生!!

2021 創刊号 4&5

きずな

Kizuna

農、ひと、地域を結ぶ



本店

令和3年4月1日、3JA (JA三重中央・JA一志東部・JA松阪) が合併し、新たに『JAみえなか』が誕生しました。
「地域になくってはならないJA」となるべく、組合員の皆さまの営農と生活の向上を図るとともに、地域社会に貢献していきます。

この建物には…

- ・営農部
 - ・販売部 (直販課除く)
 - ・経済部
 - ・金融部
 - ・融資部
 - ・総務部
 - ・リスク管理部
 - ・監査室
 - ・企画部 (くらしの活動課、介護福祉課除く)
- が入っています!

本店
住所/松阪市豊原町1043-1
TEL/0598-28-2111(代)
営業時間/8:45~17:00
定休日/土日祝、年末年始



編集後記

皆さまはじめまして! JAみえなかです。
広報誌きずな創刊号はいかがでしたか?
皆さまとの“きずな”を繋げ、深めることを目指し発行しています。
さて、皆さまに新たな広報誌をお届けする広報担当メンバーです。地域農業の魅力などをたくさんお伝えしていきます!
皆さまと一緒に愛される広報誌「きずな」を作り上げていきますので、たくさんのご意見・ご感想をお待ちしています!





JAみえなか誕生のご挨拶

みえなか農業協同組合
代表理事組合長
前田 孝幸

今回の合併につきましては、組合員の皆さまには格別なるご理解とご支援を賜り心より厚く御礼申し上げます。皆さまからの期待の大きさを感じるとともに、合併によって今まで以上に「地域の農業とくらしになくてはならない組織」として高い評価をいただけるJAづくりに向け、気概をもって全力で職務に取り組んでまいり所存でありますので、今後とも引き続きご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

さて、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大により、社会全体が停滞を余儀なくされ、移動の自由は制限され、人々が集う機会も大幅に減少し社会経済にも大きな影響を及ぼしています。ワクチン接種の準備体制が整いつつあり回復に向けての兆しが見られておりますが、新型コロナウイルス感染症の変異株の発生など、まだまだ予断を許さない状況が続いております。

また、JAを取り巻く情勢は、これまでの厳しい環境変化に加えて、マイナス金利の長期化など国内の金融環境が大きく変化していることから、全国的にも信用事業を中心としてJAの経営環境が懸念されており、併せて営農・経済事業（農業関連事業・生活その他事業）の収支改善への取り組みが求められています。

きずな

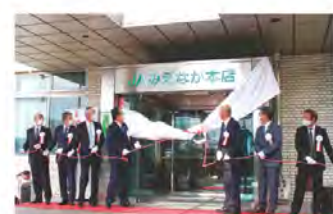
Kizuna

農、ひと、地域を結ぶ

2021
創刊号
4&5



- 03 JAみえなか誕生のご挨拶
- 04 新役員紹介
- 06 **JAみえなか誕生!**
- 08 JAみえなかマップ
- 10 **事業紹介と主な特産物**
- 12 組織機構図
- 14 みえなかNEWS
- 16 新入職員紹介
- 17 みんなの広場
- 18 Information
- 20 管内紹介 | 本店 |



広報誌『きずな』の由来

地域農業・くらしの発展を目指すため、「人」・「地域」・「JA」を結ぶことができる広報誌となることを願い、名付けました。より一層、組合員の皆さまとの「きずな」を深めます。

最新情報やキャンペーン情報を発信中!

公式Webサイト

Facebook Instagram LINE

@mienaka.ja @ja_mienaka @ja_mienaka

新役員紹介



池村 均



岩垣 和代



福井 政徳



中田 元彦



小濱 静朗



和田 浩



金岡 一徳



出口 千晴



北川 常一



中谷 哲之



松田 忠正



山中 重範



西森 偉統



加納 覚



監事
(6名)



代表監事
船木 芳則



山田 朋一



関岡 宏行



岡野 美次



常勤監事
小林 將



員外監事
田中 茂行



理事
(27名)



代表理事組合長
前田 孝幸



代表理事専務理事
山本 清已



常務理事 (営農・経済担当)
河村 公秀



常務理事 (企画・総務担当)
岡田 勇樹



常務理事 (金融・共済担当)
中瀬 元史



橋本 忍



諸戸 善昭



加藤 一成



海住 利彦



鈴木 均



鈴木 浩三



中川 一幸



中角 徹

JAみえなかの概要

経営理念

JAみえなかは、食・農・自然を大切にし、
協同の力を発揮して、豊かなくらしと地域づくりに貢献します

JAの使命である「地域の食と農、くらし、いのちを守り支える活動」の強化のため、総合事業を継続することでJAの経営資源をより充実し、より広い地域で効率的に活用していくことが必要との考え方から「JAみえなか」が誕生いたしました。JAみえなかでは、農業・農村をめぐる厳しい情勢の変化に対応するため、JA全国大会で決議された「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に寄与することを目的とし、『「多彩な農業」と「元気な地域づくり」にむけて組合員とともに歩むJAみえなか』を令和3年度の基本テーマに掲げ取り組んでまいります。

基本方針

1. 多彩な農業を維持・拡大する改革の実践・継続
2. 協同活動の実践・継続による元気な地域づくりへの貢献
3. 環境変化を踏まえた総合事業による組織・経営基盤の強化

JAみえなかについて

名前が示すように三重県のほぼ中央に位置し、西部は奈良県境に東部は伊勢湾に面しています。管内における農業は、伊勢平野の平坦で肥沃な土壌と雲出川・櫛田川の清らかで豊かな水の恩恵を受けながら、稲作、野菜作りを中心に、果実、畜産など幅広く展開されています。また、全国的においても最高級の牛肉として名高い「松阪牛」の発祥地でもあります。JAみえなかは、「みんなの笑顔のまんなか」をキャッチフレーズに、地域の皆さまと歩み、農業を通じて豊かな笑顔あふれるくらしのお手伝いをしていきたいと考えています。

組合員及び事業規模

(令和2年3月末)

区分		合計
組合員数	組合員数	32,823人
	うち正組合員数	16,235人
	うち准組合員数	16,588人
職員数	職員数	877人
	うち正職員	664人
主な事業量	出資金	49億7,823万円
	貯金	4,237億1,414万円
	貸出金	788億4,417万円
	長期共済保有高	9,223億8,472万円
	購買品供給高	58億1,225万円
販売品取扱高	59億7,125万円	

管内の組合員戸数

(令和2年3月末)

正組合員数	13,821戸
准組合員数	14,219戸

管内の農家数

(2015農林業センサスより)

総農家数	8,171戸
うち販売農家数	4,698戸
うち自給的農家数	3,473戸

管内の耕地面積

(2015農林業センサスより)

耕地面積	8,890ha
うち田耕地面積	7,885ha
うち畑耕地面積	658ha
うちその他	347ha



もっと身近に!
地域になくてはならないJAへ

JAみえなか 誕生!



令和3年4月1日、県内3JA（JA三重中央・JA一志東部・JA松阪）が合併し、
「みえなか農業協同組合（愛称：JAみえなか）」が発足しました。

3JAそれぞれが持つ強みを活かしながら、販売力の強化と多彩な農畜産物の振興を目指し
「地域社会に貢献するJAづくり」を実現するとともに、組合員・地域の皆さまが
安心して営農や生活ができるように、より一層取り組んでまいります。





JAみえなか

JAみえなかは、津市の一部（一志町、美杉町、白山町、旧久居市、香良洲町）、松阪市の地域にわたり、幅広く活動をしています。

店舗の詳細は下記をご覧ください



店舗一覧

本店・支店・店

- 本店 ①**
松阪市豊原町 1043-1
☎ 0598-28-2111 (代)
- 本店 共済部 ⑳**
津市一志町日置 80
☎ 059-293-6500
- 本店 企画部 暮らしの活動課 ㉑**
松阪市嬉野田村町840-1
☎ 0598-48-3930
- 大井支店 ②**
津市一志町大仰 369-1
☎ 059-293-0003
- 一志支店 ③**
津市一志町田尻 595-13
☎ 059-293-2211

- 川合支店 ④**
津市一志町八太 579-1
☎ 059-293-0066
- 波瀬支店 ⑤**
津市一志町波瀬 4327-1
☎ 059-294-7211
- 美杉支店 ⑦**
津市美杉町八知 5525
☎ 059-272-1126
- やまびこ店 ⑧**
津市美杉町奥津 1165
☎ 059-274-0234
- 白山支店 ⑨**
津市白山町川口 893
☎ 059-262-3543
- 白山北支店 ⑪**
津市白山町二本木 2293-1
☎ 059-262-0104

- 久居支店 ⑫**
津市久居新町1083-1
☎ 059-255-2169
- 久居西支店 ⑬**
津市庄田町2383
☎ 059-255-3007
- 嬉野支店 ⑮**
松阪市嬉野中川新町4丁目156
☎ 0598-42-1103
- 権現前店 ⑯**
松阪市嬉野権現前町464-5
☎ 0598-42-1611
- 三雲支店 ⑰**
松阪市曾原町666
☎ 0598-56-2431
- 香良洲支店 ⑳**
津市香良洲町1863-8
☎ 059-292-3021

- いざわ支店 ㉑**
松阪市射和町582-1
☎ 0598-29-2346
- くしだ支店 ㉒**
松阪市豊原町1057-1
☎ 0598-28-2251
- くろべ支店 ㉓**
松阪市東黒部町天神1
☎ 0598-59-0004
- 神戸支店 ㉔**
松阪市垣鼻町1573-5
☎ 0598-21-2119
- 花岡店 ㉕**
松阪市大黒田町823-3
☎ 0598-21-0504
- 笹川支店 ㉖**
松阪市笹川町2205
☎ 0598-36-0341

- 大足店 ㉗**
松阪市大足町335-1
☎ 0598-21-1178
- 松江支店 ㉘**
松阪市西之庄町228
☎ 0598-21-0835
- 伊勢寺店 ㉙**
松阪市八重田町173-1
☎ 0598-58-2511
- 阿坂店 ㉚**
松阪市小阿坂町314-4
☎ 0598-58-2303
- 市支店 ㉛**
松阪市郷津町140-1
☎ 0598-51-0684
- 港店 ㉜**
松阪市荒木町18-1
☎ 0598-51-0961

- 粥見支店 ㉝**
松阪市飯南町粥見4474-1
☎ 0598-32-2610
- 深野店 ㉞**
松阪市飯南町深野585-4
☎ 0598-32-2036
- いいたか支店 ㉟**
松阪市飯高町粟野160-1
☎ 0598-45-0006 (信用・共済)
☎ 0598-45-0176 (営農・経済)

- 営農関連**
- 農業支援センター一志 ⑥**
津市一志町八太1635-1
☎ 059-293-0282
- 農業支援センター美杉 ⑦**
津市美杉町八知5525
☎ 059-272-1122
- 農業支援センター白山 ⑩**
津市白山町川口1067
☎ 059-262-3000
- 農業支援センター久居西 ⑬**
津市庄田町2383
☎ 059-254-6700
- 農業支援センター久居東 ⑭**
津市新家町2136-1
☎ 059-255-2168

- 嬉野サブセンター ⑰**
松阪市嬉野下之庄町5
☎ 0598-42-5903
- 三雲営農振興センター ⑰**
松阪市中道町319
☎ 0598-56-6662
- 香良洲サブセンター ㉑**
津市香良洲町1863-8
☎ 059-292-3021
- いざわサブセンター ㉑**
松阪市射和町582-1
☎ 0598-29-2526
- くしだサブセンター ㉒**
松阪市豊原町1057-1
☎ 0598-28-2210
- 松阪西部物流センター ㉖**
松阪市笹川町2205
☎ 0598-36-0371

- 飯南営農振興センター ㉓**
松阪市飯南町粥見4474-1
☎ 0598-32-2613
- 松阪東部営農振興センター ㉔**
松阪市西黒部町3802
☎ 0598-50-1991
- 松阪西部営農振興センター ㉕**
松阪市伊勢寺町595-1
☎ 0598-58-0730

- ローンセンター松阪 ㉖**
松阪市東黒部町天神1
☎ 0598-59-0014
- キッチンスタジオ みちゆるる ㉗**
津市庄田町2383
☎ 0598-48-3930 (くらしの活動課)
- 生活センター ㉘**
津市一志町高野160-200
☎ 059-293-3600
- 一志配送センター ⑥**
津市一志町八太1635-1
☎ 059-293-1301
- 事故サポートセンター ㉙**
松阪市嬉野田村町840-1
☎ 0598-48-3939

- 生活関連**
- ローンセンター久居 ㉚**
不動産相談センター
津市久居新町1083-1
• ローンセンター久居 ☎ 059-254-5750
• 不動産相談センター ☎ 059-254-3078

++ JAみえなかの主な特産物 ++



米穀

米



大豆



麦

いちご



野菜



モロヘイヤ



なばな



キャベツ



ブロッコリー

三重県下最大の産地



梨



柿



みかん



イチジク

生産量県内 1



お茶



松阪牛



菌茸類

公式Webサイト・SNSで情報を発信!

JAみえなかの公式Webサイト・SNSでは、イベントや活動情報、農産物情報等のフレッシュな話題をお届けしています。ぜひ、チェックしてみてください♪



JAみえなか公式Webサイト
<https://www.ja-mienaka.or.jp/>

Facebook

JAみえなか (@mienaka.ja)

JAみえなか かつする黒部 (@kissurukurobe)

Instagram

JAみえなか (@ja_mienaka)

JAみえなか郷土資料館 (@jamiestyodo_official)

JAみえなかかつする黒部 (@kissurukurobe)

LINE

JAみえなか

あぐりネット三重中央

フォローしてね!

++ JAみえなかの事業紹介 ++

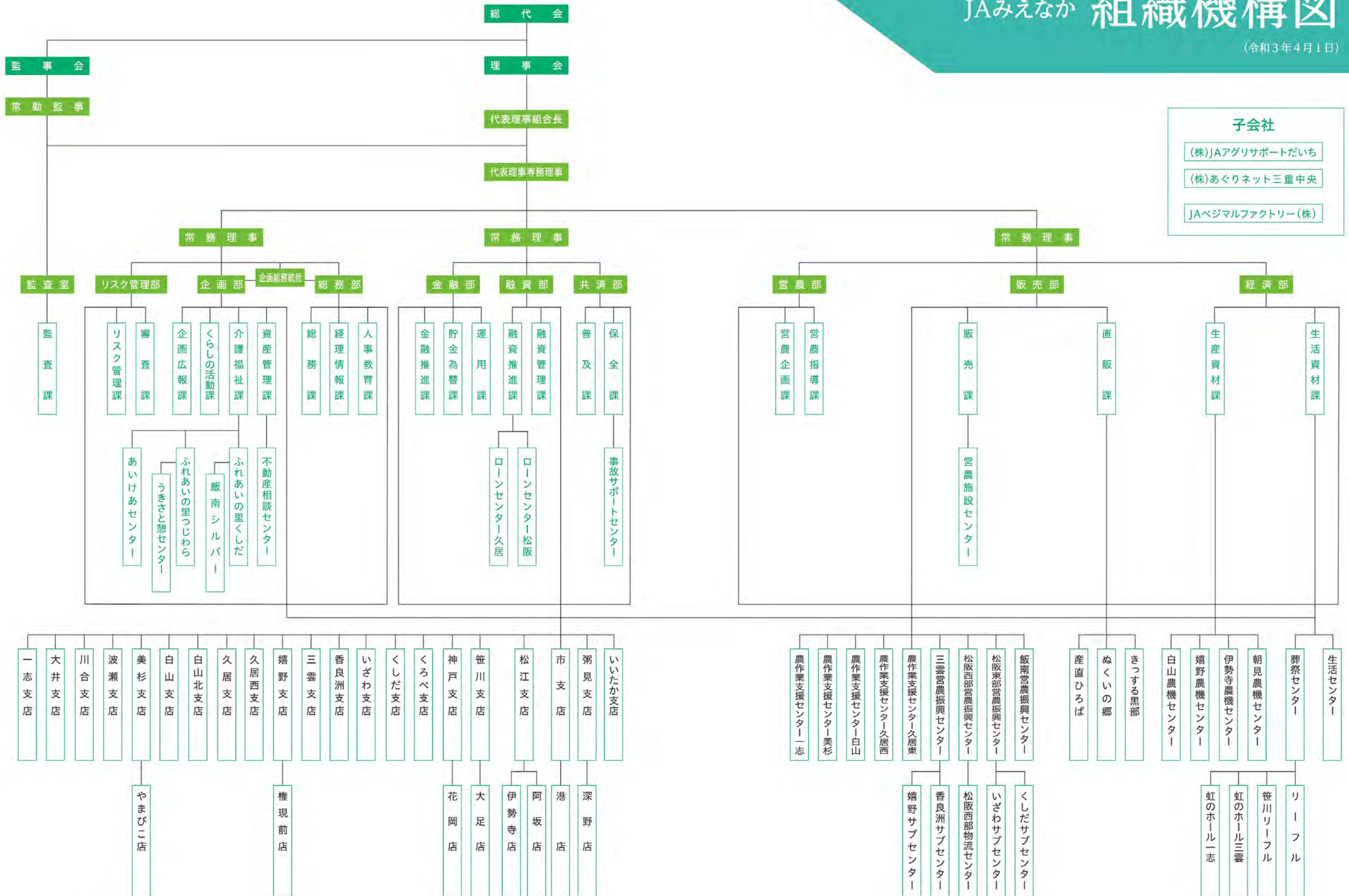
JAみえなかでは、総合事業を営むJAの強みを活かして、ニーズに対応した競争力のある事業活動を展開し、組合員の皆さまの持続可能な営農活動と生活の向上をはかるとともに、地域社会への貢献に向け取り組んでまいります。



ここで紹介したのは一部です。詳しくは次号より紹介します。

JAみえなか 組織機構図

(令和3年4月1日)





美杉清流米部会 農林水産大臣賞受賞



三重県庁にて
報告

表彰状を受け取る
岸野部会長(右)

美杉清流米部会は3月24日、名古屋市の東海農政局事務所にて「令和2年度未来につながる持続可能な農業推進コンクール」のGAP部門で農林水産大臣賞の表彰を受けました。

減農薬・無化学肥料で栽培する「美杉清流米」はブランド化しており、令和元年12月に部会員ら全農場にて「GAP認証(団体認証)」を取得しました。今回のコンクールでは持続可能な農業を目指して経営や技術の改善に取り組んでいることが評価されました。

また3月26日には鈴木英敬三重県知事・前葉泰幸津市長・JA全農みえ中野眞司県本部長を表敬訪問しました。

赤シソの圃場巡回 品質向上と収穫量の確保へ



生育状況を確認する関係者

JA営農指導員と松阪地域農業改良普及センター職員は3月22日、秋冬野菜部会(赤シソ)の圃場巡回を行いました。

巡回は、赤シソ生産者の圃場8カ所で行い、播種後の生育状況や病害虫の有無を確認し、今後の水やりや追肥などの栽培管理を指導しました。永下山順一営農指導員は「定期巡回で適切な管理の徹底を呼び掛けることで品質の高い出荷に繋げていきたい」と話しました。

出荷は5月下旬から6月下旬まで続く予定で、県内市場を中心に約2.5トンの出荷量を見込んでいます。

菜園塾修了式 野菜作りの基礎を学び、 地域農業の担い手に



代表者が修了証を受け取りました

3月18日、本店にて菜園塾の修了式を行い、受講生代表が修了証を受け取りました。

受講生の1人は、「以前から野菜作りの基礎を学びたいと受講を考えていました。講義で学んだことを自宅実践していましたが、周りから綺麗に出来ていると褒められることも多くなり嬉しい。今年度も引き続き受講します」と話しました。

「菜園塾」は農業知識や技術を習得し、多様な担い手を育成することを目的として平成23年より開講。これまでの卒業生はのべ200人以上にのぼります。

きっする生気活気倶楽部伊勢寺支部 1年かけて大豆の授業



たくさんの質問が上がりました

きっする生気活気倶楽部伊勢寺支部は3月16日、伊勢寺小学校の3年生児童に出前授業を行いました。同支部では6月の種まき指導以降、大豆の授業や、ナバナの収穫から出荷までの工程の見学等、児童らへの授業を1年かけて行ってきました。

感染症予防の観点から調理実習はできなかったものの、同支部会員らが豆腐を作っている様子をレシピとして作成し、授業で配布。児童らは「おからはどんな食感なのか」「昔はどうやって豆腐を作っていたのか」と、興味津々に質問していました。

大足店女性部 南海トラフ想定で 起震車体験



うずくまり、揺れに耐える体験者

大足店女性部は3月25日、29人が参加の中、防災教室を開き、起震車と消火器による初期消火を体験しました。

起震車では南海トラフ地震を想定し、最大震度7までの揺れを体験。床にうずくまり、頭を守る「ダンゴムシのポーズ」で体験した参加者らは「揺れるとわかっていても怖かった」「本番ならもっと長いし、もし家具があったら危ない」と話しました。

消火器による初期消火体験では「使い方を知れたので良かったです」と話しました。

つじわらふれあいホール 野菜作りについて学ぶ



熱心に講義を受けていました

つじわらふれあいホールでは3月25日、野菜作り教室を開催し、地域住民8人が参加しました。教室ではJA営農指導員が講師となり、肥料や土作りについて学びました。参加者はメモを取ったり、質問したりするなどして熱心に講義を受けていました。

参加者の1人は「参考になることが多かった。家で野菜を作っているの、今後の参考にしたい」と話しました。

人形・写真供養祭 思い出の品を供養



丁寧に供養していただきました

メモリアルホール笹川リーフルでは3月21日、人形・写真供養祭を開催しました。供養祭では、思い出のある人形やぬいぐるみのほか、今回から写真も受け入れられました。

持ち込まれた人形等は合計927体。感染症対策により、皆さまには参列いただけませんでしたが、JA職員が見守る中、寺院の住職により供養していただきました。

また、集まったお志の募金は148,710円となり、全額松阪市社会福祉協議会へ寄付しました。

久居キャベツ・はくさい部会 春キャベツ目揃え会



出荷規格を確認しました

久居キャベツ・はくさい部会は3月19日、春キャベツ(味春)の目揃え会を開き、部会員と市場関係者ら約40人が参加しました。見本の春キャベツをもとに品質や選果基準、出荷規格などの確認をしました。今作の春キャベツは暖かい日が続いた影響もあり生育・品質ともに良好で豊作。6月上旬までに京阪神や県内の市場を中心に約700トンの出荷を見込んでいます。

『みえなかギャラリー』は皆さまの投稿写真で作るコーナーです。日常のワンシーンや人物、風景などの写真を投稿してみませんか？思い出の詰まった写真で、地元の魅力を発信しましょう！投稿をお待ちしています。

みえなかギャラリー必要事項をご記入の上、下記の宛先または最寄りの支店・店までお寄せください。

※投稿写真の採用は掲載をもって代えさせていただきます。
応募作品は原則お返しできませんのでご了承ください。

宛先

◆郵送
〒515-0205 松阪市豊原町1043-1
JAみえなか 企画広報課『きずな』係

◆Eメール
kouhou@mienaka.jamie.or.jp
件名:みえなかギャラリー

◆みえなかギャラリー必要事項
①氏名・ふりがな(ニックネームでも可) ②住所
③電話番号 ④写真のタイトル・コメント



笠松河津桜ロード



深野だんだん田

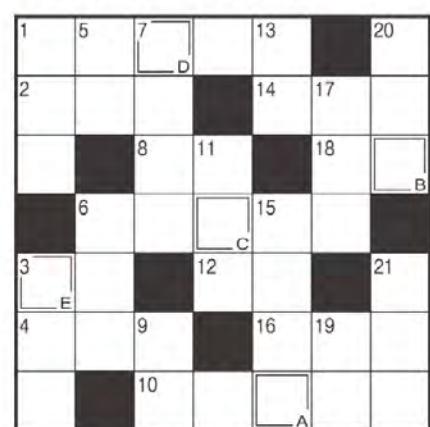


とことめの里一志下
ひまわり畑

ご投稿お待ちしております!!

クロスワードクイズ

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



タテのカギ

- 1 亀が日なたで——干しをしている
- 3 漢字で書くと雲雀。空高くさえずる野鳥です。あげ——、——笛
- 5 砕けて石や砂になります
- 6 突然、風船が——した
- 7 種、稲、穂に共通の部首
- 9 5月の第2日曜日は——の日です
- 11 和服の袖の下に垂れた部分
- 13 物質の性質や星の動きなどを学びます
- 15 胸が太いへびのような形をしているという、幻の生物
- 17 二輪車のことです
- 19 奈良や京都のように昔、都が置かれていた場所
- 20 中国に次いで人口の多い国
- 21 紳士服——は4階でございます

ヨコのカギ

- 1 5月の空を泳ぎます
- 2 ポカポカ陽気の日には脱いで腕に掛ける人も
- 3 魚の胸や背、尾などのヒラヒラ
- 4 『トッカータとフーガ』を作曲しました
- 6 柱や立ち木の間につるして使う寝具
- 8 トマトの実の食べない部分
- 10 バラは「愛」や「美」、アヤマなら「朗報」「希望」など
- 12 ——を買って家を建てた
- 14 リュックやトランクもこれの一種
- 16 ゴールまで——5kmです
- 18 つるべを下ろして水をくみます

JAみえなか 新入職員紹介

4月より新しくJAみえなかの仲間となりました。
これからどうぞよろしくお祈りします。

部署/氏名 社会人としての抱負



金融部 貯金為替課
藤川 舜也

主体性を持って皆さまの期待に応えます。



融資部 融資推進課
ローンセンター久居
宮口 航太

地域を活性化できるような頑張ります。



白山北支店
紀平 菜緒

失敗を恐れず、一生懸命頑張ります！



久居支店
早川 明李

社会人としての自覚をしっかりともち、自分に厳しく全力で頑張っていきます。



久居支店 MA
高山 久美子

地域の皆さまのお役に立てるよう今まで以上に頑張ります！



嬉野支店
山内 美優

精一杯、笑顔で頑張ります。



権現前店
川本 華加

組合員・地域の皆さまのお役に立てるよう頑張ります。よろしくお祈りします。



三雲支店
今川 良美

窓口業務に早く慣れて、皆さまのお役に立てるよう頑張ります。



神戸支店ブロック MA
佐野 春妃

精一杯、頑張ります。よろしくお祈りします。



神戸支店ブロック MA
金子 隼也

フレッシュさ全開で一生懸命頑張ります！



松江支店ブロック MA
中川 瞭

少しでも早く仕事を覚え、お役に立てるよう頑張ります。



阿坂店
藤尾 紗有

ひとつずつ丁寧に対応できるように努めます。



港店
森田 若奈

精一杯頑張ります。



深野店
大島 聖琉

笑顔で頑張っていきます。



瀬見支店
齋藤 真那花

1日でも早く仕事を覚えられるよう、精一杯頑張ります！



いいたか支店
山本 琴音

明るく笑顔で頑張ります！



農作業支援センター 白山
川村 奈央

精一杯頑張ります。よろしくお祈りします。



農作業支援センター 久居東
池山 魁人

真面目に職務を全うします。



松阪東部営農振興センター
刀根 浩暉

精一杯頑張ります。



伊勢寺農機センター (飯南・飯高担当)
高橋 祐紀

組合員の皆さまの信頼を得るために、万里一空の精神で頑張っていきます。



JAベジマルファクトリー (株)
山川 廣太郎

地域の皆さまに必要とされる人材になれるよう頑張ります！

緊急連絡先

● キャッシュカード・通帳・証書・印鑑の紛失・盗難

平日 8:45～17:00

口座を開設した支店・店までご連絡ください。

〈上記以外の場合〉

JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター

☎059-231-2523 (24時間、年中無休)

● JAカード(クレジットカード)の紛失・盗難

クレジットカード盗難・紛失専用ダイヤル

☎0120-159-674 (24時間・年中無休)

※携帯電話からもご利用いただけます。

ICキャッシュカード一体型JAカードをご利用のお客さまは、いずれにも連絡が必要です。

● 交通事故が起こったとき (JA自動車共済加入車両)

平日 8:45～17:00

ご契約の支店・店までご連絡ください。

〈上記以外の場合〉

JA共済事故受付センター

☎0120-258-931 (24時間、年中無休)

※警察への連絡も行いましょう。

※けが人がいる場合は応急手当および119番への連絡を優先しましょう。

● レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合

JA共済サポートセンター

☎0120-063-931 (24時間・年中無休)

JAグループのファミリーマガジン

家の光

家族、親子世代を超えて！
食をはじめ毎日の生活に役立つ
情報掲載です。

特集：令和の絶品漬物



お申し込み・お問い合わせ

最寄りの支店・店窓口または企画部くらしの活動課まで

無料税務相談会について

日時 5月12日(水) 13:00～

場所 不動産相談センター(津市久居新町1083-1)

日時 6月16日(水) 13:30～16:30

場所 本店(松阪市豊原町1043-1)

お問い合わせ

資産管理課 ☎0598-28-8806

不動産相談センター ☎059-254-3078

理事会だより

第1回理事会

令和3年4月1日開催

- 1 組合長・専務理事・常務理事の選任について
- 2 代表理事の選任について
- 3 組合長に事故あるときの職務代理・代行順位の決定について
- 4 常務理事の担当業務の決定について
- 5 令和3年度における理事の報酬について
- 6 諸規程類の設定・廃止および一部変更について
- 7 令和3年度 事業計画について
- 8 合併後のJAバンク余裕金運用自主ルールにおけるグループ区分の決定について
- 9 令和3年度 余裕金運用方針・計画について
- 10 令和3年度 同一人に対する信用の供与等の最高限度額等について
- 11 令和3年度 貸付金利率の最高限度について
- 12 令和3年度 内部監査実施計画について
- 13 令和3年度 コンプライアンス・プログラムについて
- 14 取引のリスク評価書について
- 15 合併に伴う役員賠償責任保険の中途更改について
- 16 体制整備基準における人事ローテーションの特例適用について
- 17 令和3年度 借入金の最高限度額について
- 18 専門委員会の委員の選任について
- 19 子会社の役員体制について
- 20 常勤理事の他団体への役員等就任について
- 21 令和4年度 新規職員採用について

以上、21議案について協議し、すべて原案通り承認しました。

総代選挙に係る掲示

みえなか農業協同組合総代選挙を令和3年5月25日に行います。

正組合員 各位

令和3年5月14日

みえなか農業協同組合

総代選挙管理者 前田 孝幸

記

1. 投票開始時刻 午前7時00分
2. 投票終了時刻 午後6時00分
3. 投票所、開票所及び総代の数

選挙区	投票所・開票所	定数
美杉	美杉支店	31人
白山	白山支店	51人
一志	ふれあいセンター	50人
久居	久居支店	73人
嬉野	権現前店	47人
三雲・香良洲	三雲支店	33人
いざわ	いざわ支店	20人
くしだ	くしだ支店	25人
くろべ	くろべ支店	26人
花岡	花岡店	8人
神戸	神戸支店	11人
大足	大足店	11人
笹川	笹川支店	16人
伊勢寺	伊勢寺店	13人
阿坂	阿坂店	14人
松江	松江支店	7人
市	市支店	7人
港	港店	10人
深野	深野店	12人
粥見	粥見支店	20人
いいたか	いいたか支店	15人

4. 投票用紙に記載すべき選挙する総代の数 1人

以上

定款付属書類総代選挙規程第4条の規定により掲示します。

お問い合わせ

JA みえなか 総務課 (TEL: 0598-28-8802)